

## 平成28年度 城山公民館運営審議会開催概要

- 1 日 時 平成28年6月24日
- 2 場 所 城山公民館 304 教室
- 3 出席者 運営審議委員8名 (小池会長・小林委員・岩倉委員・廣澤委員・石坂委員・北澤委員・和田委員・小山委員)  
事務局2名 (小林館長・岩田係長)

### 4 報告事項

- (1) 城山公民館の概要
- (2) 平成28年度 重点事業「親子学級」と「地域の学び」について
- (3) 平成28年度 城山公民館企画事業について

### 5 審議事項

- (1) 平成28年度 城山公民館 重点目標について  
\*このことについて、事務局の案が採用されることに決定した。
- (2) 重点事業「親子学級」と「地域の学び」に関わる城山公民館の運営
- (3) その他

### 6 会議概要

上記報告事項及び審議事項について、事務局から説明を行う。

#### 〈質疑応答〉

委 員 「親子学級」について、企画の中に子供の年齢が明記されていない。平日に開催するものがあるが、家庭の実情として、働かなければ生活できないという方も多い。小中学生や保育園、幼稚園児が多い。平日に企画しているものについては意図的なものがあるのか。

事務局 小中学生は休日でないと感じるかと思う。本館に育児休暇明けの職員がおり、そのお仲間から、核家族化しているために相談する相手がなく社会から外れてしまうのではないかという不安感やつい感情的になって子供をしかってしまうというような意見があると聞いた。そういう若いお母さんたち、乳幼児を持っていておじいちゃんやおばあちゃんがない方たちのネットワークを作っていきたいと思っている。幼児期の家庭教育で親が孤立化したことによる問題点を感じている。一人でも二人でもネットワークを繋げるものを企画できたらと思っている。今年度はスタートの年であり、小中学生を対象とした企画は土日となり、なかなか難しいので数は少ない。小中学生や働いている親も参加できるよう、土日祝日の開催も検討していきたいと思う。

委 員 「地域の学び」は、城山公民館の対象地区である第一地区と第二地区の範囲の中で史跡や名所などを学ぶものと認識した。城山公民館が企画し

た「地域の学び」には少し疑問を感じる。

事務局 第一地区や第二地区の皆さんが学びたいものを企画していきたい。住民自治協議会や学校の皆さまの意見をお聞きしながら「地域の学び」を企画していきたい。

城山公民館は長野市全体の公民館という役割も担っているところもある。成人学校を含め「地域の学び」を考えたときに、広く長野市の皆さまにも発信していく役割を担っている。第一地区、第二地区としての「地域の学び」については今後の課題とさせていただきたいが、同時に長野市全体の公民館としての運営としても考えていただければと思う。

委員 地域ぐるみというのはそれぞれの地域で考えるもの。長野市全体という側面もあるが、地域ぐるみという面を重要視していかなければならないのではと思う。この地区は活断層が通っている。そのことは十分わかっている。問題はその後が大事である。どう対応したらいいのか、どのような対策をしたらいいのかということ学んでいければと思う。重点目標に意義はない。問題はどうか具現化していくかということ。市民のニーズあるいは地域のニーズをどうやって公民館として探るのか。公民館が企画したものが、市民のニーズにあったものとは限らない。

事務局 住民自治協議会等に出向き、皆さまの意見をお聞きしながら進めていきたい。

委員 第二住民自治協議会では、未就園児の子供を集めて「小さな一歩」という子育てサロンを行っているが、そういう具体的なところで連携を深めていかないとなかなか進まないのではないかと。子育てサロンに公民館が関わればなおさらよいものになるのではないかと。そういったところで連携を深めていければいいのではないかと。公民館の役割と住民自治協議会の役割は違う。しかし、共通点はたくさんあるのでそういったところでいろいろなニーズが広がって、なにが求められているかがわかるのではないかと。

事務局 公民館も同じことを考えている。公民館では、住民自治協議会の事業がなかなかキャッチできないため、住民自治協議会に出向き、協賛させていただけると、広報は公民館でできる。今年度、第二住民自治協議会とは共催で乳幼児を対象とした事業を行うことになっている。第一住民協議会から本館を使って、子育て事業の連携をしたいとお話があった。今後、先ほどご提案のあったとおり連携させていただければと思う。事務局に出向き、お互いの接点を探るといったのが一歩かなと思う。

委員 公民館と住民自治協議会の事業は同一ではないが、補完し合う事は可能である。連携というのは補完しあうということであると思う。

事務局 そうでないだと公民館の独自性がなくなる。そこはきちんとしていきたい。

- 委員 地域公民館で独自で企画したが、移動手段の問題や参加者が集まらないなどといった問題があり、城山公民館との共催で実施したことがあった。地域公民館だけではできないことがある。地域公民館でできないことを補完してもらうということで共催で行い、両方で利用しあえばいいのではないか。ニーズは各公民館で持っている。それをうまく拾っていけばどうか。
- 委員 重点目標は問題がない。目標があるならば、具体的な施策や方法、いつ、どこで、なにをするのかというのが次の段階になると思う。それが明確になってくると、最終的には評価という問題になってくる。施策を具体的に明確にしてもらえればと思う。
- 委員 学校で、各公民館長とお話する機会があった。各公民館では、いろいろなことを考えている。その内容が、小学校と協力すればもっとよいものになるのではと感じるものがあった。企画に参加してもらいたいなど、小学校への要望もあった。やりたいことがあるが、移動手段や情報不足の部分もある。公民館利用者が講師として学校に出向いてもらえたら連携になると思う。
- 委員 移動手段については永遠の課題である。イベントとしてトレッキングを行い、史跡などをまわり、最後に公民館でイベントを行うということも考えたらどうか。今は車社会で車がないとなにもできないという発想だといつまで経っても解決しない。車がないことを企画の段階で考えないといけないのではないか。城山公民館は駐車場がない。自家用車を使わない方法を考えないといけない。
- 委員 中学校には情報がほとんどない。中学校でやりたいことと公民館の人的支援というのはリンクするのではないかと思う。情報交換をしていく中で、積極的に公民館を活用していきたい。西部中や柳町中はコミュニティースクールを立ち上げた。公民館利用者が講師で出向くなど、入り込む必要がある。
- 事務局 城山公民館は人的支援を持っているが、どことも連携が取れていなかった。今日は学校の関係者もおられるので、ぜひコミュニティのメンバーに入れてほしい。今年、初めて城山小学校と繋がった。城山公民館を活用してもらいたい。
- 委員 住民自治協議会の中に男女共同参画の思想を入れるべきであると思う。公民館利用者を見ると女性が圧倒的に多い。親子学級もイメージとして、母親と子供を連想する。半分は父親と子供がでてくるものをイメージさせるものでないと男女共同参画も進んでいかないのでは。そういったものも意識的に企画していかなければならないのでは。
- 事務局 本年度の企画で、「ゆかたでお散歩」というものがあるが、チラシにあ

- えて男性も入れた。男女共同参画については意識していきたい。
- 委員 乳幼児のコミュニティーサークルは、ママ友のネットワーク作りなどとても有意義である。城山公民館から発信していければと思う。できることがあれば協力していく。企画をどうやってアピールするかが問題。地域の回覧だけでなく、小学校や幼稚園、保育園にチラシを配ることや、魅力的なチラシ作りなどの工夫をしてほしい。乳幼児の家庭などは回覧よりも保育園等にポスターを貼るなどした方が効果があるのではないか。
- 要望として、駐車場が足りないので、旧NHK裏に駐車場がある。使用団体が多いときなどはそちらに誘導するなどの工夫をお願いしたい。また、この公民館は風通しが良い。受験生など勉強をする場所に最適である。受験生はもんぜんぷら座や図書館などを使用するが、すぐにうまってしまう。城山公民館を受験生に解放することを検討してほしい。中高生の学びの場は大事である。かつて城山には、そのような場所があった。イーストプラザでは有料で場所を借りられるようだが、受験生には気の毒だ。イーストプラザは老人や子育て世代も使用してよいコミュニティーの場となっている。受験生の勉強の場として、別館ホールの使用などを検討してほしい。
- 事務局 駐車場に関しては、事前に市民講座や貸し館が多いと分かる場合は立体駐車場や旧NHK東の駐車場を案内したり、市民講座のチラシ等に公共交通機関の使用や隣接の駐車場の案内を入れるなど工夫したい。
- 委員 信濃美術館の建て替えがある。建て替えに関する駐車場の問題は非常に大きい問題。開発については観光の面でしか考えていないようだが、城山周辺は地元住民のコミュニティーとして大事な場所である。住民自治協議会としては、住民のコミュニティーとしての開発を含めて考えてもらうことを働きかけていきたい。
- 城山は長野市が一望できる。ここに来れば、長野市の歴史がわかる。地域の財産。大事にしたい。
- 事務局 公民館から2点、お話したい。
- 障害のある方の利用がない。障害のある方が利用できる公民館にしたい。公民館で障害のある方との交流を図りたい。
- 第一住民自治協議会の総会に参加した際に、この地域は史跡がたくさんあるというお話をお聞きした。城山公民館を起点とし、第一地区や第二地区の史跡などを巡るウォーキングコースを作りたいと思う。御協力いただければと思う。
- 本日はありがとうございました。